

III. 資 料

1. 調査票

令和元年度 大分県NPO団体等の現状把握に関する調査 調査票

■貴団体の概要についてお伺いします。以下の項目に従ってご記入ください。

なお、調査表に回答いただいた内容については、記載者名がわかる形式で公表することはありません。

団体名(正式名称をご記入ください)	
主たる事務所の所在地 市・町・村	連絡先住所 〒 _____
代表者氏名:	連絡可能な電話番号:
記入者氏名:	メールアドレス:

ここから質問項目です。

1 基本情報

【団体の属性】

Q1. 貴団体の主な活動分野について、当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

①保健、医療、福祉	②社会教育	③まちづくり	④観光	⑤農山漁村の振興
⑥学術、文化、芸術	⑦スポーツ	⑧環境	⑨災害救援	⑩地域安全
⑪人権、平和	⑫国際協力	⑬男女共同参画	⑭子どもの健全育成	⑮情報化社会
⑯科学技術	⑰経済活動	⑱雇用促進	⑲消費者保護	⑳団体活動援助

Q2. 貴団体が活動を「始めた時期」はいつですか。(NPO法人登記以前の活動含む)

当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

①H4年以前	②H5～H9年	③H10～H14年	④H15～H19年	⑤H20～H25年	⑥H26年以降
--------	---------	-----------	-----------	-----------	---------

Q3. 貴団体役員の平均年齢(年代)について、当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

①20歳代以下	②20歳代	③30歳代	④40歳代	⑤50歳代	⑥60歳代	⑦70歳代以上
---------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

Q4. 貴団体職員の平均年齢(年代)について、当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

①20歳代以下	②20歳代	③30歳代	④40歳代	⑤50歳代	⑥60歳代	⑦70歳代以上
---------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

Q5. これまでに理事長が交代したことがありますか。当てはまるものに“○”をお付けください。

①ある	②ない
-----	-----

Q6. Q5で「①ある」と答えた方のみお答えください

理事長の交代理由について、当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①任期を決めている ②高齢化、病気など ③事業の内容変更等に伴う
④その他()

Q7. 組織的な事業継承を考えていますか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①考えている ②考えていない ③わからない

Q8. 貴団体の30年度の「総収入額」はいくらですか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①0円 ②50万円未満 ③50万円以上100万円未満 ④100万円以上500万円未満
⑤500万円以上1,000万円未満 ⑥1,000万円以上5,000万円未満 ⑦5,000万円以上

Q9. 貴団体の30年度の「総支出額」はいくらですか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①0円 ②50万円未満 ③50万円以上100万円未満 ④100万円以上500万円未満
⑤500万円以上1,000万円未満 ⑥1,000万円以上5,000万円未満 ⑦5,000万円以上

2 連携・協働について

Q10. 過去3年以内に企業や行政、あるいはNPO同士で連携や協働をして活動を行ったことがありますか？
それぞれ当てはまるものに“○”をお付けください。

- | | | |
|-----------------|-----|-----|
| 1) 企業との連携・協働 | ①ある | ②ない |
| 2) 行政との連携・協働 | ①ある | ②ない |
| 3) NPO同士での連携・協働 | ①ある | ②ない |

Q11. Q10で「①ある」と答えた方のみお答えください

過去3年以内でどのような連携・協働を行いましたか？

それぞれ当てはまるもの全て選んで“○”をお付けください。

- | | | | | | |
|--------------------|------------|-------------|--------------|------------|--------------|
| 1) 企業 | ①寄付 | ②助成金 | ③協賛金 | ④社員ボランティア | ⑤技術や専門的知識の提供 |
| ⑥製品・物品の提供 | ⑦施設・整備の貸与 | ⑧事業の後援・共催 | ⑨企業の社員研修等の協力 | | |
| ⑩企業の商品や提供サービスの共同開発 | | | | | |
| 2) 行政 | ①補助金 | ②委託金 | ③協議会 | ④実行委員会等に参加 | ⑤情報提供・情報交換 |
| ⑥施設使用の許可 | ⑦事業の後援・共催 | ⑧NPOからの意見聴取 | ⑨行政職員研修等への協力 | | |
| 3) NPO | ①情報提供・情報交換 | ②企画会議等に参加 | ③イベントの開催 | | |

Q12. 貴団体のNPOの活動を拡げるために、今後連携や協働をしてみたいと思いますか？

当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①是非やりたい ②出来ればやりたい ③条件によってはやりたい ④やりたくない

Q13. Q12で「①～③」と答えた方のみお答えください

どのような形の連携や協働をしてみたいと思いますか？それぞれ最大3つまで選んで“○”をお付けください。

- 1) 企業 ①寄付 ②助成金 ③協賛金 ④社員ボランティア ⑤技術や専門的知識の提供
⑥製品・物品の提供 ⑦施設・整備の貸与 ⑧事業の後援・共催 ⑨企業の社員研修等の協力
⑩企業の商品や提供サービスの共同開発

- 2) 行政 ①補助金 ②委託金 ③協議会 ④実行委員会等に参加 ⑤情報提供・情報交換
⑥施設使用の許可 ⑦事業の後援・共催 ⑧NPOからの意見聴取 ⑨行政職員研修等への協力

- 3) NPO ①情報提供・情報交換 ②企画会議等に参加 ③イベントの開催

Q14. Q12で「④やりたくない」と答えた方のみお答えください

連携や協働をしたくないと感じる理由は何ですか？当てはまるものを最大3つまで選んで“○”をお付けください。

- ①協働する必要性(メリット)を感じない ②スタッフが足りない ③人脈がない ④手法が分からない
⑤企画力がない ⑥提案力がない ⑦連携できそうな事業がない ⑧相談できる相手が身近にいない
⑨協働できそうな相手がいない ⑩目の前の事業で精一杯 ⑪コストに対して成果が期待できない
⑫面倒くさい ⑬そもそもしたくない

3 おおいたNPO情報バンク「おんぼ」について

※おおいたNPO情報バンク「おんぼ」は、NPOやボランティア活動に関心のあるみなさんが、協力を求めたり、活動に参加できるようにするホームページです。NPO活動、助成金やイベント等に関する情報を発信しています。また、県内のNPO法人や登録している任意団体等の団体情報を検索することができます。

Q15. おおいたNPO情報バンク「おんぼ」をどれくらい利用していますか？

当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①ほぼ毎日 ②週に1回以上 ③月に1回以上 ④数ヶ月に1回程度 ⑤半年に1回程度
⑥年に数回程度 ⑦これまでに数回程度 ⑧利用したことがない

Q16. Q15「⑧利用したことがない」と答えた以外の方のみお答えください

「おんぼ」を利用する際、どちらの機器を使う事が多いですか？当てはまるものに“○”をお付けください。

- ①パソコン ②スマートフォン

Q17. Q15「⑧利用したことがない」と答えた以外の方のみお答えください

どんな情報を得るために「おんぼ」を利用していますか？

当てはまるものを最大4つまで選んで利用頻度が高い順に番号をご記入ください。

①団体情報の登録、更新 ②助成金情報の検索 ③イベント情報の検索 ④セミナー・講座情報の検索							
⑤活動ブログの登録・更新 ⑥登録団体の検索 ⑦書式等のダウンロード							
1位		2位		3位		4位	

Q18. 「おんぼ」では、団体自身が活動実績を入力したり、当年度事業計画書等を掲載したりすることが出来ませんが、団体情報をどれぐらいの頻度で更新していますか？当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

※団体情報編集用のログインアドレス・パスワードを忘れた方は、

アイネス県民活動支援室(097-534-2052)にお問い合わせください。

①週1回程度	②月1回程度	③半年に1回程度	④1年に1回程度	⑤更新したことがない
--------	--------	----------	----------	------------

Q19. Q18「⑤更新したことがない」と答えた方のみお答えください

更新しない理由は何ですか？当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

①更新できることを知らなかった	②ログインアドレス・パスワードがわからない
③操作方法がわからない・むずかしい	④パソコンを持っていない
⑤その他()

Q20. 「おんぼ」の現行の検索機能(キーワード、市町村、団体種別、活動分野)について改善を検討しています。今後NPO活動をする上で、あると便利だと思う検索項目(視点)についてお聞かせください。

(検索事例)行政・企業と協働実績 中間支援の実績 ボランティア募集中 など

(具体的記述)

Q21. 「おんぼ」の中に利用者が自由に書き込みができる掲示板機能の追加を検討していますが、利用する立場として、どのような情報が記載されていれば見たいと思いますか。

(具体的記述)

Q22. その他「おんぼ」で改善・追加してほしい機能があればお書きください。

(具体的記述)

4 おおいたボランティア・NPOセンターの支援について

※公益財団法人おおいた共創基金が、大分県からNPO団体の中間支援組織として、「おおいたボランティア・NPOセンター(以下、「センター」という。）」の運営を委託されています。

Q23.センターの支援制度を知っていますか？知っている制度を全て選んで“○”をお付けください。

- ①来所・電話等での相談 ②運営アドバイザー派遣制度 ③基礎講座の開催
- ④チャレンジセミナーの開催 ⑤出張相談会 ⑥印刷機の利用 ⑦リーススペースの利用
- ⑧パソコン・プロジェクター等の貸出 ⑨知らない

Q24.センターの支援制度を利用したことがありますか？当てはまるものに“○”をお付けください。

- ①ある ②ない

Q25. Q24「①ある」と答えた方のみお答えください

利用したことがある制度等を全て選んで“○”をお付けください。

- ①来所・電話等での相談 ②運営アドバイザー派遣制度 ③基礎講座の開催
- ④セミナーの開催(H30:NPO法施行20周年記念フォーラム in おおいた) ⑤出張相談会
- ⑥印刷機の利用 ⑦リーススペースの利用 ⑧パソコン・プロジェクター等の貸出 ⑨その他()

Q26. センターでは、専門の知識を有する14名の運営アドバイザーを、依頼のあったNPO団体に年間70件程度派遣し、相談を行っています。(制度内容:1案件(3時間以内)3回まで無料)

運営アドバイザー制度を利用したことがありますか？当てはまるものに“○”をお付けください。

- ①ある ②ない

Q27. Q26「②ない」と答えた方のみお答えください

今後利用したい相談があれば全て選んで“○”をお付けください。

- ①NPO法人の設立 ②事務局業務・マネジメント ③経営(組織)戦略 ④資金調達・会員確保
- ⑤広報 ⑥NPOの税務 ⑦規約・期待等の作成 ⑧人事・労務管理 ⑨財務・会計
- ⑩協働に関する事 ⑪会議開催・運営方法 ⑫認定NPO法人に関する事 ⑬NPOの総合診断
- ⑭その他() ⑮特にない

5 「公益財団法人おおいた共創基金」について

※公益財団法人おおいた共創基金は、県民や企業などから寄附を募り、ボランティア団体やNPO法人、コミュニティ団体等(NPO等)の公益活動の支援を行います。これにより、行政、民間といった従来の枠組みでは十分に対応しきれない地域課題の解決に取り組む公益活動を、県民全体で強化し、支える地域社会の創造を目指しています。

Q28. おおいた共創基金(めじろん応援共創基金)についてお伺いします。

当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①利用したことがある ②名前は知っている ③知らない

Q29. おおいた共創基金の支援制度を知っていますか？知っている制度全て選んで“○”をお付けください。

- ①OA機器助成事業 ②大分版クラウド(基盤強化支援事業) ③企業等とのマッチングサイト
④ふるさと創生NPO活動応援事業費補助金制度 ⑤知らない

Q30. 今後利用したい支援制度はありますか。利用したい制度全て選んで“○”をお付けください。

- ①OA機器助成事業 ②大分版クラウド(基盤強化支援事業) ③企業等のマッチングサイト
④ふるさと創生NPO活動応援事業費補助金制度 ⑤利用する必要はない

Q31. おおいた共創基金及びセンターに期待するものをご記入ください。

(具体的記述)

6 NPO団体の運営について

Q32. 現在の予算規模で満足していますか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①足りている ②やや不足している ③不足している ④大変不足している

Q33. 予算が不足していると感じている方に、お聞きします。

どの収益を増やしたいと考えていますか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①会費 ②寄付金 ③委託料・助成金 ④事業収益(自主事業)

Q34. 団体が自立運営するための資金確保のセミナー(年5回程度)が開催された場合、参加したいと思いませんか。当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①有料でも参加する(年間 円まで) ②無料であれば参加する ③参加しない

Q35. 「休眠預金制度」は知っていますか？当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①知っている ②聞いたことはあるが内容は知らない ③聞いたことがない

Q36. 今秋から休眠預金活用による助成制度(団体負担2割)が始まりますが、申請してみたいと思いますか？
当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①申請したい ②活動と合えば申請したい ③わからない ④助成を受けなくても活動できる

Q37. 世界の貧困をなくし、持続可能な世界の実現のため、国連で「SDGs: 持続可能な開発目標」が採択され、日本でも理解が深まってきています。貴団体では、「SDGs」を理解していますか？
当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- ①取り入れている ②聞いたことがあるが、内容は分からない ③知っているが、取り入れていない
④知らない ⑤関係ない

Q38. 「SDGs」のセミナーを聞いてみたいと思いますか？当てはまるものに“○”をお付けください。

- ①はい ②いいえ

Q39. 貴団体では、他のNPOの活動を支援する中間支援活動として、委託事業等の計画書の効果的な作成方法を教えたり、会計処理の方法を教えたり、NPO同士の連携・協働を支援したりすることについて、関わったことがありますか？また関わってみるご意向がありますか？

それぞれ当てはまるもの1つ選んで“○”をお付けください。

- 1) 中間支援活動の経験 ①ある ②ない

2) 中間支援活動への意向 ①是非関わりたい ②内容などによって関わってもよい
③あまり積極的には関わりたくない ④関わる気はない

以上で設問は終わりです。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

同封の「返信用の封筒」に入れて、10月15日(火)までにポストに投函してください。

*** お問合せ先 ***

おおいたボランティア・NPOセンター (担当:後藤) (運営主体:公益財団法人おおいた共創基金)

〒870-0907 大分市大津町2丁目1-41 TEL:097-555-9770 FAX:097-555-9771 E-Mail:npoinfo@onpo.jp